

必ずお守りください。(安全にお使いいただくために)

- 警告** ... 本体の上に乗ったり腰掛けたりしないでください。
また、踏み台としての使用は避けてください。(人、物の)転倒、落下の恐れがあります。
- 警告** ... 分解・改造はしないでください。
- 警告** ... ご使用前にがたつき等がないか確認してください。
異常がある場合は直ちにご使用を中止してください。
- 警告** ... 本商品は一般家庭用です。
業務用での使用はお止めください。

型番 3WAY歩行器 KFW-08A

品質表示	外形寸法：約幅550(最小550～最大560)×奥行480(最小480～最大510)×高さ725(最小725～最大850)(mm) (折りたたみ時)約幅535×奥行745×高さ100(mm)(最小寸法) キャスター使用時:約幅600(最小600～最大605)×奥行525(最小525～最大545)×高さ755(最小755～最大860)(mm) (折りたたみ時)約620×奥行780×高さ110(mm)(最小寸法)
	構造部材：本体/金属(アルミニウム)、取っ手・キャスター/塩化ビニル樹脂、脚部キャップ/TPR
	表面加工：アルマイト
	取り扱い上の注意：イ.直射日光又は熱を避けてください。 ロ.著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。 ハ.アルコール、ベンジン、磨き粉等は使用しないでください。 ニ.湿気の多い場所は避け、商品が水平になるよう設置してください。
	表示者：株式会社 山善

当製品につきましてご不明な点がございましたら、右記までご連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル **0120-069-060**

■AM9:00～PM5:30 土日・祝除く
九州元株式会社 山善 家庭機器事業部

※故障及びお問い合わせは、お買い求めました販売店までお申し付けください。※商品の仕様は予告なく変更する事があります。① MADE IN CHINA

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。
- ご使用されていて、健康を損なうような場合は、病院等で医師・理学療法士等、専門家のアドバイスを受けてください。交互歩行器/固定歩行器が、身体に合わない状態でご使用にならないでください。健康を損なう恐れがあります。そのような場合は、購入されたお店にご相談ください。
- 以下に該当する場合には、1の適用はできませんので予めご了承ください。
 - 取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
 - ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
 - 保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
 - 一般家庭以外での使用(業務用での長時間使用等)による故障または損傷。
 - ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
 - ご使用の経年による消耗品の損傷。
 - 火災・地震・落雷その他天変地異あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。

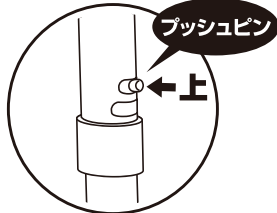
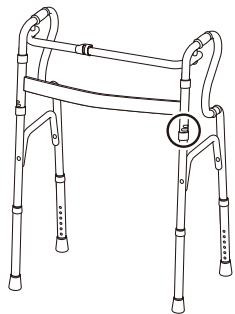
ご使用上の注意

- ・お子様が乗ったり、押したり、遊んだりしないように注意してください。事故につながる恐れがあります。
- ・用途以外の目的では使用しないでください。事故や破損につながる恐れがあります。
- ・隙間で体を挟み込まないように十分注意してください。事故や破損につながる恐れがあります。
- ・安全の為、商品に不具合や異常、破損が見られる場合は直ちにご使用を中止してください。
- ・本商品は屋内用です。屋外でのご使用は避けてください。
- ・本商品はご家庭での使用を想定して設計されております。業務用のように過酷な条件での使用は避けてください。
- ・水平を保てる場所で使用してください。階段や段差のある場所、敷物の上や滑りやすい場所では使用しないでください。
- ・直射日光が当たる場所や高温多湿の場所には設置しないでください。商品の変色、変質の原因になります。
- ・屋外、高温多湿の場所での使用はさびが発生する恐れがあります。
- ・製品にぐらつき、異音、ゆるみが生じたまま使用しないでください。
- ・製品のお手入れは固く絞ったタオルでふき取りください。著しい汚れは薄めた中性洗剤をご使用ください。
- ・最大使用者体重：90kg

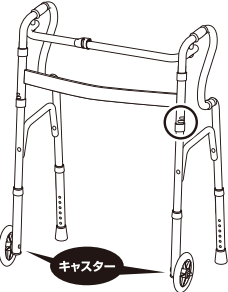
3WAY歩行器(KFW-08A)は下記3種類の使い方ができます。

A 固定式歩行器

〈スタンド式〉



〈キャスター式〉

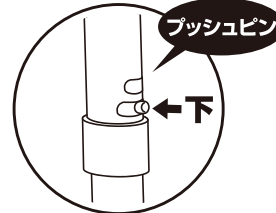
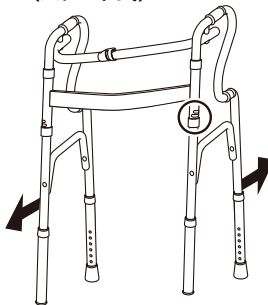


安定した歩行補助ができます。

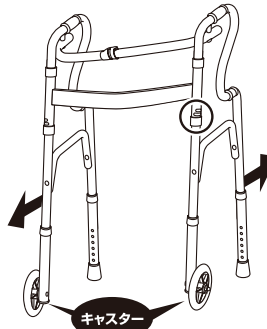
スタンド式・キャスター式で使用できます。プッシュピンが上になっていることをご確認ください。

B 交互式歩行器

〈スタンド式〉



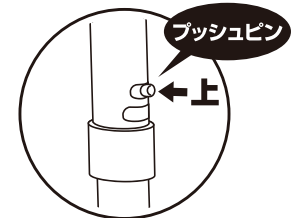
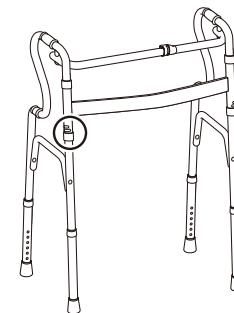
〈キャスター式〉



一歩ずつ歩行できます。

スタンド式・キャスター式で使用できます。プッシュピンが下になっていることをご確認ください。

C 立ち上がりサポート



つかまり立ちができるので足や腰の負担を和らげます。

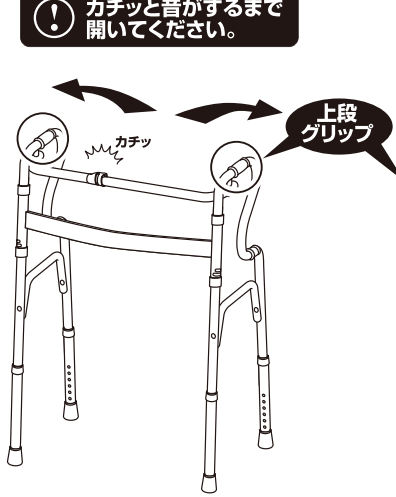
キャスター式では使用できません。プッシュピンが上になっていることをご確認ください。

1 本体の開閉方法

(1) 本体の開き方

左右の上段グリップの中央をしっかり握りカチッと音がするまで開きます。

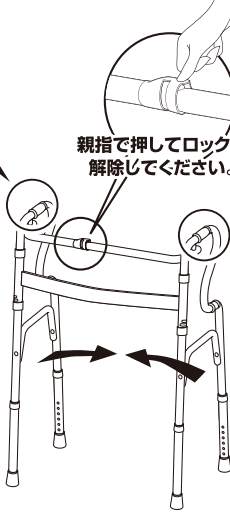
❗ カチッと音がするまで開いてください。



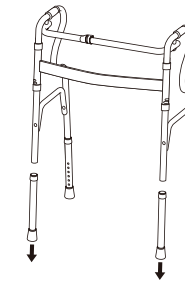
(2) 本体の閉じ方

中央付近のロックを解除し左右の上段グリップの中央をしっかり握って閉じます。

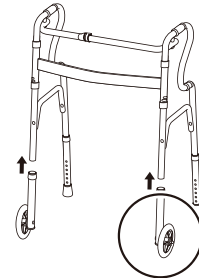
親指で押してロックを解除してください。



2 脚部の交換方法

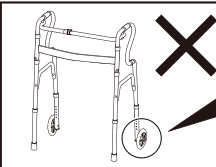


① プッシュピンを押したまま前脚を引き抜きます。



② プッシュピンを押したままキャスト式脚部を差し込みます。

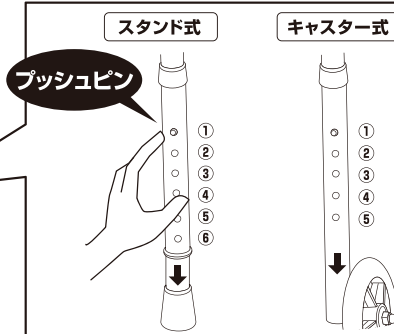
❗ キャスターが外側に来るように取り付けてください。



❗ キャスターを後脚に取り付けしないでください。故障やけがの恐れがあります。

3 高さの調整方法

プッシュピンを押しながら適切な高さに合わせてください



使用者が、フレームの間に自然な姿勢で立ち、腕の力を抜いて手を下ろした時の手首の位置に、グリップがくる高さになります。プッシュピンが固定穴から飛び出して、しっかりと固定されているか確認してからご使用ください。

❗ 必ず4本の脚を同じ高さになるように固定してください。

❗ キャスター式は高さ5段階調節になります。

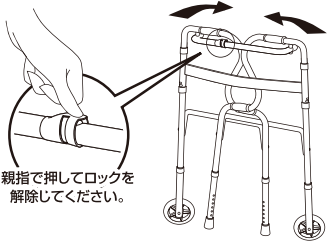
後脚はキャスト式と同じ①から⑤の高さでご使用ください。⑥の高さではご使用できません。



両手でグリップをしっかりつかんでご使用ください。

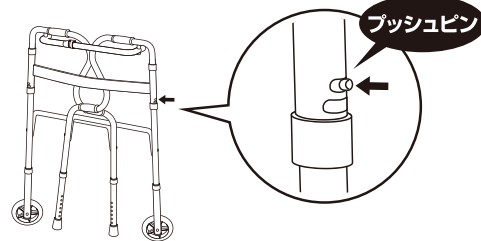
4 固定式と交互式の切り替え方法

〈交互式への切り替え方法〉



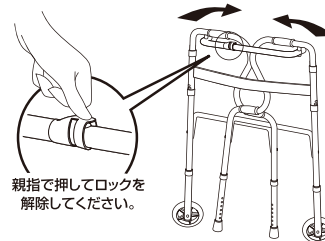
親指で押してロックを解除してください。

① フレームを閉じた状態でおこなってください。脚部は固定式・キャスト式どちらでもご使用できます。



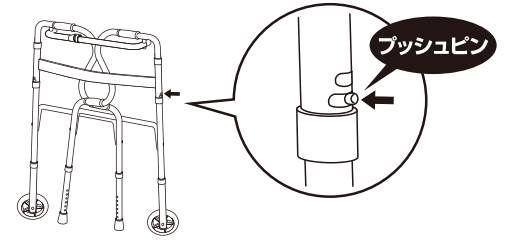
② プッシュピンを押し込みます。

〈固定式への切り替え方法〉

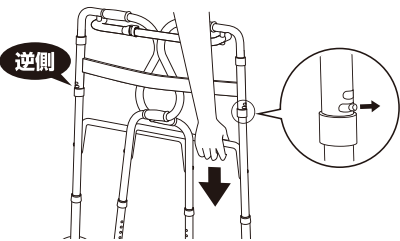


親指で押してロックを解除してください。

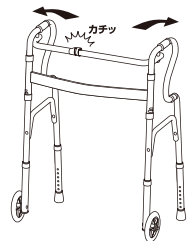
① フレームを閉じた状態でおこなってください。



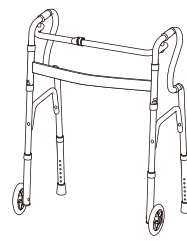
② プッシュピンを押し込みます。



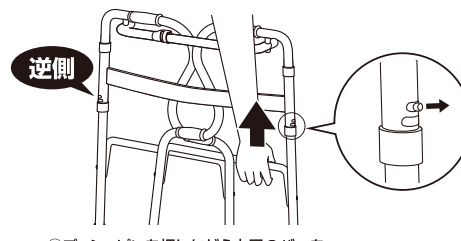
③ プッシュピンを押しながら上図のバーをしっかり握りプッシュピンが飛び出るまで押し上げます。逆側も②③の手順で押し下げます。



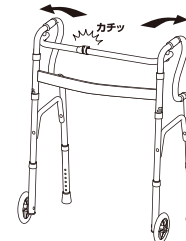
④ 左右のグリップの中央をしっかり握りカチッと音がするまで開きます。



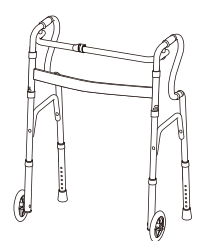
⑤ フレームが固定されている事を確認してください。



③ プッシュピンを押しながら上図のバーをしっかり握りプッシュピンが飛び出るまで押し上げます。逆側も②③の手順で押し上げます。



④ 左右のグリップの中央をしっかり握りカチッと音がするまで開きます。



⑤ フレームが固定されている事を確認してください。

ご使用方法

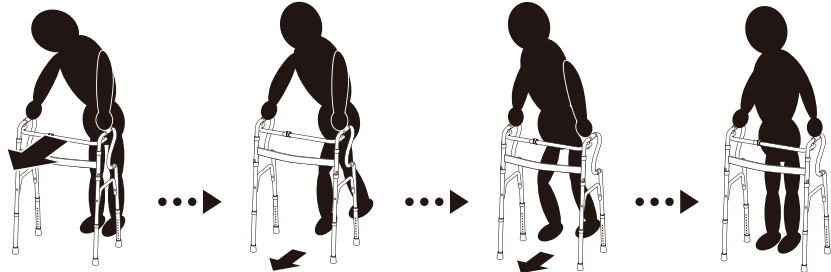
A 固定式歩行器

※必ず固定式に切り替えた状態でご使用ください。

スタンド式

持ち上げる力が必要ですが安定した歩行補助ができます。

①～④を繰り返して前に進みます。

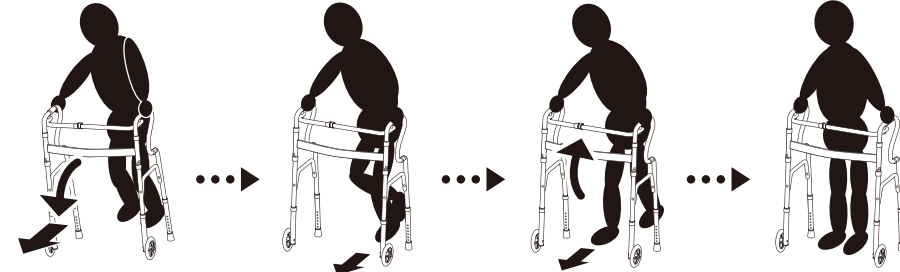


- ① 両手で歩行器を持ち上げ、前に出します。
- ② 左足を前に進めます。
- ③ 右足を前に進めます。
- ④ 両足を揃えます。

キャスター式

前二脚を転がすことでより少ない力で歩行器を前に進めることができます。

①～④を繰り返して前に進みます。



- ① 両手で歩行器を前に傾けて前に出します。
- ② 歩行器の傾きを戻して左足を一歩前に進めます。
- ③ 右足を一歩前に進めます。
- ④ 両足を揃えます。

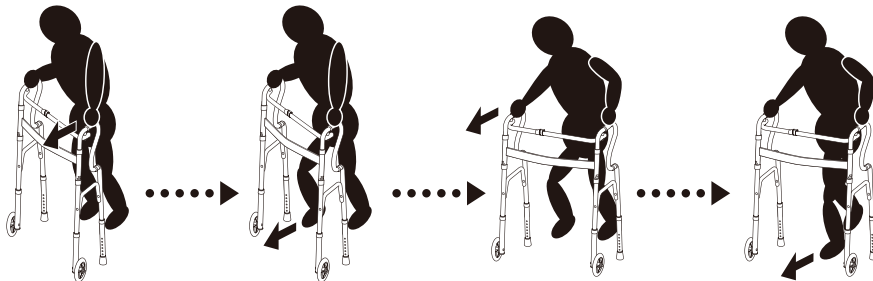
B 交互式歩行器

※必ず交互式に切り替えた状態でご使用ください。

スタンド式・キャスター式脚部で使用できます。

フレームを交互に動かせるため一歩ずつ前進できます。

①～④を繰り返して前に進みます。



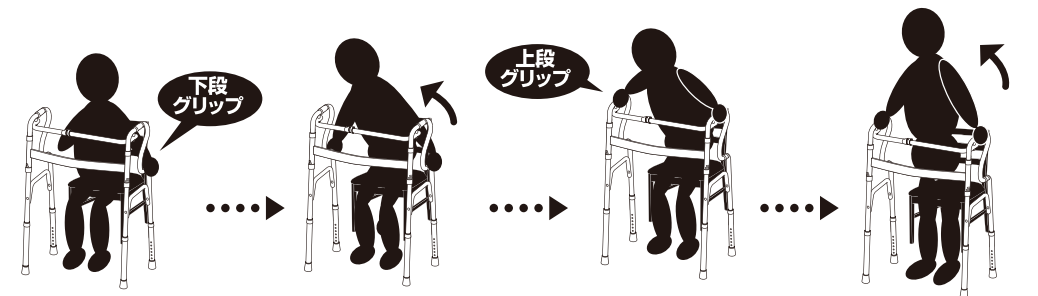
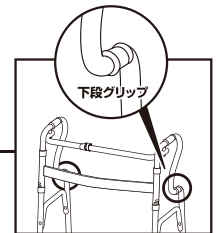
- ① 左手を前に進めます。
- ② 右足を前に進めます。
- ③ 右手を前に進めます。
- ④ 左足を前に進めます。

C 立ち上がりサポート

※必ず固定式に切り替えた状態でご使用ください。

スタンド式脚部で使用できます。

床やイス・洋式便座から立ち上がる際の支えになります。



- ① 下段グリップをつかみます。
- ② 体重をかけて立ち上がります。
- ③ ひざを伸ばしながら片手ずつ上段グリップに持ち替えます。
- ④ 上段グリップをしっかりつかんで立ち上がってください。



歩行する時は必ずグリップ部を握ってください。グリップ部以外の部分を持って歩行しないでください。

歩行する時は必ず左右均等に体重がかかるよう十分ご注意ください。

キャスター脚部装着時は立ち上がりのサポートに使用しないでください。

交互式に切り替えた状態では立ち上がりのサポートに使用しないでください。事故や破損につながる恐れがあります。